

5 行財政改革実施計画一覧（前期）

重点項目	実施計画	目的・目指す姿	計画期間	各計画の目標値等指標			行財政運営警戒アラート				直近実績値	指標出力時期	所管
健全な財政の維持	財政運営計画	人口減少や少子高齢化がさらに加速する中、真に必要な町民サービスの水準を確保しつつ将来にわたって持続的に発展していくためには、社会経済情勢の大きな変化や新たな行政需要にも的確に対応していく必要がある。 令和5年4月1日に町制施行100周年の節目を迎え、未来の「びほろ」を次世代へ確実に繋いでいくため、本計画に基づく財政の健全化に向けた取り組みを一層強化し、将来にわたって持続可能な行財政基盤の確立を目指す。	R5年度（2023年度）～R14年度（2032年度） 前期：R5～R8 後期：R9～R14	指標項目名	R8 （前期終期）	R14 （後期終期）	平準化ライン	イエローライン	レッドライン	比較方法	R6	年月	総務部財務課 財務グループ
				経常収支比率	88.0%	91.3%		90.0%	91.3%	超過で発動	86.80%	毎年6月末	
				実質公債費比率	9.0%	12.6%		12.0%	12.6%	超過で発動	7.90%	毎年7月末	
				基金残高	58.3億円	32.1億円		45億円	32.1億円	未満で発動	67.5億円	毎年6月末	
	水道事業基本計画	本町では、安全で安心な水道水を将来にわたって安定して供給するためには、計画的な事業実施と水道事業経営の健全性の確保が必要との認識により、今後の方向性を示すため策定した「美幌町水道事業ビジョン」と、将来にわたっても水道事業を安定的に経営・継続するための「美幌町水道事業経営戦略」で構成。	H30年度（2018年度）～R9年度（2027年度）	指標項目名	R9		平準化ライン	イエローライン	レッドライン	比較方法	R6	年月	建設部上下水道課 営業グループ
				収益的収支計画 収支割合（収入/支出）	100.0%			102.0%	100.0%	未満で発動	101.70%	毎年6月頭	
				企業債残高	23.8億円			20億円	23.8億円	超過で発動	27.5億円	毎年4月頭	
	下水道事業経営戦略（公共下水道事業）	経営方針や将来像を明確化し、効果的・効率的な事業運営を図りながら経営基盤を強化するとともに、下水道サービスの安定的かつ持続的な提供を行う。	H29年度（2017年度）～R8年度（2026年度）	指標項目名	R9		平準化ライン	イエローライン	レッドライン	比較方法	R6	年月	建設部上下水道課 営業グループ
				収益的収支計画 収支割合（収入/支出）	100.0%			102.0%	100.0%	未満で発動	99.50%	毎年6月頭	
				企業債残高	9.6億円			8.5億円	9.6億円	超過で発動	26.4億円	毎年4月頭	
	下水道事業経営戦略（個別排水処理事業）	経営方針や将来像を明確化し、効果的・効率的な事業運営を図りながら経営基盤を強化するとともに、個別排水処理施設サービスの安定的かつ持続的な提供を行う。	H29年度（2017年度）～R8年度（2026年度）	指標項目名	R8		平準化ライン	イエローライン	レッドライン	比較方法	R6	年月	建設部上下水道課 営業グループ
				収益的収支計画 収支割合（収入/支出）	100.0%			102.0%	100.0%	未満で発動	99.90%	毎年6月頭	
				企業債残高	2.3億円			1.5億円	2.3億円	超過で発動	4.6億円	毎年4月頭	
	国民健康保険病院経営強化プラン	総務省が示した「持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン」に基づき、平成29年度に策定した新公立病院改革プランを基本ベースに「当院が果たすべき役割や機能の明確化・最適化」、「医師・看護師等の確保と働き方改革の取り組み」、「新興感染症の感染拡大時の平時からの取り組み」など、新たな視点を加え、令和6年度から令和9年度までを計画期間とする「美幌町立国民健康保険病院経営強化プラン」を策定するもの。	R6年度（2024年度）～R9年度（2027年度）	指標項目名	R9		平準化ライン	イエローライン	レッドライン	比較方法	R6	年月	国民健康保険病院
				医業収支比率	90.4%			91.0%	90.4%	未満で発動	87.50%	毎年7月中旬	
				病床利用率	75.8%			76.0%	75.8%	未満で発動	63.90%	毎年7月中旬	

重点項目	実施計画	目的・目指す姿	計画期間	各計画の目標値等指標		行財政運営警戒アラート				直近実績値	指標出力時期	所管
公共施設の最適化と適切な運営	公共施設等総合管理計画	わが国においては、公共施設等の老朽化対策が大きな課題となっている。 厳しい財政状況が続く中、また、人口減少等により公共施設等の利用状況が今後、変化していくことが予想される。 そこで公共施設等の全体の状況を把握し、長期的な視点をもって、更新・統廃合・長寿命化などを行うことにより、財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設等の最適な配置を行うことが必要。 これらの総合的かつ計画的な管理を実現するための計画の策定が求められており、美幌町においても「美幌町公共施設等総合管理計画」を策定。	H29年(2017年)～R28年(2046年) 第Ⅰ期：H29年～R8年 第Ⅱ期：R9年～R18年 第Ⅲ期：R19年～R28年	指標項目名	I 期 (H29～R8)	平準化ライン	イエローライン	レッドライン	比較方法	R6	年月	【総括】総務部財務課 契約財産グループ
				集会施設目標面積 (2016年:4,911㎡)	-5.0% 4,665.5㎡	-0.5%/年	-4.0%	-5.0%	超過で発動	+0.1%	毎年8月頃	町民生活部町民活動課 町民活動グループ
							4,714.6㎡	4,665.5㎡		4,977.25㎡		
				社会教育系施設目標面積 (2016年:17,310.7㎡)	+5.0% 18,176.2㎡	+0.5%/年	+4.0%	+5.0%	未満で発動	+10.5%	R8.3	図書館課,博物館課,社会教育課,スポーツ振興課,経済部商工観光課
							18,003.1㎡	18,176.2㎡		19,134.5㎡		
				レクリエーション系施設 目標面積 (2016年:6,157.0㎡)	0.0% 6,157.0㎡	0%/年	+0.1%	0.00%	超過で発動	0.0% 6,157.0㎡	毎年3月末	経済部商工観光課,経済部農林政策課森林農地整備グループ,経済部農林政策課農政グループ
							6,163.2㎡	6,157.0㎡				
				産業系施設目標面積 (2016年:6,858.5㎡)	-5.0% 6,515.6㎡	-0.5%/年	-4.0%	-5.0%	超過で発動	-5.3%	毎年3月末	経済部商工観光課,総務部財務課契約財産グループ,経済部農林政策課森林農地整備グループ,経済部農林政策課農政グループ
							6,584.2㎡	6,515.6㎡		6,496.9㎡		
				学校教育系施設目標面積 (2016年:38,874.3㎡)	0.0% 38,874.3㎡	0%/年	+0.1%	0%	超過で発動	0.0% 38,874.3㎡	毎年3月末	教育委員会学校給食課学校給食グループ,教育委員会学校教育課学校教育グループ
							38,913.2㎡	38,874.3㎡				
				子育て支援施設目標面積 (2016年:5,110.1㎡)	-40.0% 3,066.1㎡	-4.0%/年	-32.0%	-40.0%	超過で発動	-14.5%	R8.3	福祉部保健福祉課 児童支援グループ
							3,474.9㎡	3,066.1㎡		4,364.6㎡		
				保健福祉施設目標面積 (2016年:4,377.1㎡)	-5.0% 4,158.2㎡	-0.5%/年	-4.0%	-5.0%	超過で発動	+17.8%	毎年3月末	福祉部保健福祉課高齢介護グループ、福祉部保健福祉課健康推進グループ、福祉部社会福祉課民生障がい福祉グループ
							4,202.0㎡	4,158.2㎡		5,155.7㎡		
				行政系施設目標面積 (2016年:4,016.8㎡)	0.0% 4,016.8㎡	0%/年	-0.1%	0.00%	未満で発動	0.0% 4,016.8㎡	毎年3月末	総務部総務課総務グループ 建設部建設課建設グループ
							4,012.8㎡	4,016.8㎡				
				公営住宅目標面積 (2016年:57,255.2㎡)	-5.0% 54,392.4㎡	-0.5%/年	-4.0%	-5.0%	超過で発動	-0.01%	R9.3	建設部建設課建築グループ 建設部建設課公営住宅グループ
							54,965.0㎡	54,392.4㎡		57,248.5㎡		
				廃棄物処理施設目標面積 (2016年:2,385.6㎡)	0.0% 2,385.6㎡	0%/年	+0.1%	0%	超過で発動	0.0% 2,385.6㎡	毎年3月末	建設部環境管理課 環境衛生グループ
							2,388.0㎡	2,385.6㎡				

重点項目	実施計画	目的・目指す姿	計画期間	各計画の目標値等指標			行財政運営警戒アラート				直近実績値	指標出力時期	所管
公共施設の最適化と適切な運営	公共施設等総合管理計画	わが国においては、公共施設等の老朽化対策が大きな課題となっている。 厳しい財政状況が続く中、また、人口減少等により公共施設等の利用状況が今後、変化していくことが予想される。 そこで公共施設等の全体の状況を把握し、長期的な視点をもって、更新・統廃合・長寿命化などを行うことにより、財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設等の最適な配置を行うことが必要。 これらの総合的かつ計画的な管理を実現するための計画の策定が求められており、美幌町においても「美幌町公共施設等総合管理計画」を策定。	H29年(2017年)～R28年(2046年) 第Ⅰ期：H29年～R8年 第Ⅱ期：R9年～R18年 第Ⅲ期：R19年～R28年	指標項目名	Ⅰ期 (H29～R8)		平準化ライン	イエローライン	レッドライン	比較方法	R6	年月	総務部財務課契約財産グループ,総務部総務課総務グループ,町民生活部町民活動課町民活動グループ,建設部環境管理課維持管理グループ,スポーツ振興課,建設部維持管理課環境生活グループ
				貸付住宅目標面積 (2016年:6,066.6㎡)	-10.0% 5,459.9㎡		-1.0%/年	-8.0%	-10.0%	超過で発動	-2.2%	毎年3月末	
								5,581.3㎡	5,459.9㎡		5,934.9㎡		
				その他(旧教員住宅等)目標面積 (2016年:11,479.6㎡)	-25.0% 8,609.7㎡		-2.5%/年	-20.0%	-25.0%	超過で発動	-8.5%	毎年3月末	
								9,183.7㎡	8,609.7㎡		10,505㎡		
				消防施設目標面積 (2016年:1,793.1㎡)	+50.0% 2,689.7㎡		+5.0%/年	+40.0%	+50.0%	超過で発動	+42.5%	R3.5	消防本部
								2,510.3㎡	2,689.7㎡		2,555.2㎡		
				病院施設目標面積 (2016年:8,039.7㎡)	0.0% 8,039.7㎡		0%/年	-0.1%	0.00%	未満で発動	0.0% 8,039.7㎡	毎年3月末	国民健康保険病院
								8,031.7㎡	8,039.7㎡				
				【合計】公共建築物縮減目標 (2016年:174,635.4㎡)	-4.3% 167,126.1㎡		-0.43%/年	-3.44%	-4.30%	超過で発動	+0.07% 175,845.9㎡	毎年3月末	【総括】総務部財務課契約財産グループ
								168,627.9㎡	167,126.1㎡				
	橋梁・トンネル長寿命化計画	橋梁・トンネルの長寿命化修繕計画により、従来の架替えや大規模修繕といった、事後対処的な維持管理から計画的かつ予防的な維持管理に転換し、施設の修繕等に関する費用の縮減や平準化を実現し、地域の道路網の安全性・信頼性を確保することを目的。	R5年度(2023年度)～R14年度(2032年度) 上期:R5～R9年度 下期:R10～R14年度	指標項目名	R9		平準化ライン	イエローライン	レッドライン	比較方法	R6	年月	建設部建設課都市整備グループ
				点検実施率 (次回点検R8～9年度)	100.0%		50.0%		90.0%	未満で発動	100%	毎年3月末	
				指標項目名	上期	下期	平準化ライン	イエローライン	レッドライン	比較方法	R6	年月	
				修繕完了数/実施率	5施設 50%	5施設 100%	1施設	4施設	5施設	未満で発動	2施設 20%	毎年3月末	
	10%	40.0%	50.0%										
	住生活基本計画	2010年3月に「美幌町住生活基本計画」を策定し、各種住宅施策に取り組んでいますが、社会経済情勢の変化や、国、道の住宅施策の転換を踏まえ、新たに2017年から2027年までを期間とする本計画を策定。	H29年度(2017年度)～R9年度(2027年度)	指標項目名	R9		平準化ライン	イエローライン	レッドライン	比較方法	R6	年月	建設部建設課公営住宅グループ
				公営住宅管理戸数/削減率 879戸(H29)	741戸		-12戸/年	720戸	741戸	超過で発動	795戸 90.4%	毎年3月末	
					84.30%		-1.43%/年	82.00%	84.30%				

重点項目	実施計画	目的・目指す姿	計画期間	各計画の目標値等指標			行財政運営警戒アラート				直近実績値	指標出力時期	所管
公共施設の最適化と適切な運営	耐震改修促進計画	近年日本各地で大地震が頻発していることから、平成17年及び平成25年並びに平成31年に耐震改修促進法の改正が行われ、耐震化促進のための制度が強化されている。 本町においても、平成22年3月に「美幌町耐震改修促進計画」を策定し、以降、5年毎に見直しを行い、令和4年3月に新計画を策定。	R4年度（2022年度）からR8年度（2026年度）	指標項目名	R8		平準化ライン	イエローライン	レッドライン	比較方法	R3.9	年月	建設部建設課 建築グループ
				公共建築物の耐震化率 98.0%（R3.9）	100.0%			99.0%	98.0%	未満で発動	98.00%	毎年3月末	
	水道事業基本計画	本町では、安全で安心な水道水を将来にわたって安定して供給するためには、計画的な事業実施と水道事業経営の健全性の確保が必要との認識により、今後の方向性を示すため策定した「美幌町水道事業ビジョン」と、将来にわたっても水道事業を安定的に経営・継続するための「美幌町水道事業経営戦略」で構成。	H30年度（2018年度）～R9年度（2027年度）	指標項目名	R9 ※更新無	R9 ※更新あり	平準化ライン	イエローライン	レッドライン	比較方法	R6	年月	建設部上下水道課 営業グループ
				配水池の耐震化率 （2017年度：56.5%）	100.0%	100.0%	+4.35%/年		100.0%	未満で発動	62.10%	毎年3月末	
				基幹管路の耐震適合率 （2017年度：22.6%）	47.7%	47.7%	+2.51%/年	50.0%	47.7%	未満で発動	47.40%	毎年3月末	
デジタル事業化による率化市内	DX推進計画	これまでのDX推進の成果を土台とし、町民サービスの更なる向上、行政運営の効率化、そして持続可能な地域社会の実現を目指し、令和8年度以降のDX推進計画を策定します。本計画は、総務省の最新動向を踏まえつつ、美幌町の特性と課題に対応した実効性の高い取り組みを推進することを目的。	R8年度（2026年度）～R12年度（2030年度）	指標項目名	R12		平準化ライン	イエローライン	レッドライン	比較方法	R6	年月	総務部総務課総務グループ
				紙の使用量削減率/ ペーパーレス化率	70.00%			75.0%	70.0%	未満で発動	-	毎年6月頃	
				DX推進員数	12名		3名/年	15名	12名	未満で発動	-	毎年3月末	
町民のデジタル利便性による	DX推進計画	これまでのDX推進の成果を土台とし、町民サービスの更なる向上、行政運営の効率化、そして持続可能な地域社会の実現を目指し、令和8年度以降のDX推進計画を策定します。本計画は、総務省の最新動向を踏まえつつ、美幌町の特性と課題に対応した実効性の高い取り組みを推進することを目的。	R8年度（2026年度）～R12年度（2030年度）	指標項目名	R12		イエローライン	イエローライン	レッドライン	比較方法	R6	年月	総務部総務課総務グループ
				コンビニ交付利用率	30.00%			35.0%	30.0%	未満で発動	-	毎年5月頃	
				キャッシュレス決済利用率	20.00%			25.0%	20.0%	未満で発動	-	毎年4月頃	

重点項目	実施計画	目的・目指す姿	計画期間	各計画の目標値等指標			行財政運営警戒アラート				直近実績値	指標出力時期	所管
人材の育成・活用	職員定員適正化計画	美幌町が持続可能な効率的な組織運営を実現するため、「町の財産である限られた人財で、最大の行政効果を発揮すること」を目指し、将来の住民ニーズに対応する中長期的な職員適正配置の指針とすることを目的。	R8年度（2026年度）～R12年度（2030年度）	指標項目名	R12		平準化ライン	イエローライン（各年）	レッドライン	比較方法	R7.4.1	年月	総務部総務課職員グループ
				職員総数（上限） 条例定数：305人	298人			294人	298人	超過で発動	288人	毎年8月頃	
				職員総数（下限）	-			291人	288人	未満で発動			
				実稼働職員数（下限）	286人			288人	286人	未満で発動	286人	毎年8月頃	
働きやすい職場環境づくり	特定事業主行動計画	全ての職員が性別に係らず、職員一人ひとりが各ライフステージにあったワーク・ライフ・バランスを実現し、やりがいを持って働けるよう、職員の意識醸成や働き方の改革を促進し、働きやすい職場環境づくりを推進することを目的。	R2年度（2020年度）～R7年度（2025年度）	指標項目名	R7		平準化ライン	イエローライン	レッドライン	比較方法	R6	年月	総務部総務課職員グループ
				上限を超えて勤務した職員数 （上限：1カ月45時間）	0人				0人	超過で発動	22人	毎年8月頃	
				育児休業取得率	男性	30%		35.0%	30.0%	未満で発動	40%	毎年8月頃	
					女性	100%			100.0%	未満で発動	100%	毎年8月頃	
				男性職員 配偶者出産休暇取得率	100%				100.0%	未満で発動	100%	毎年8月頃	
				男性職員 育児参加休暇取得率	30%			35.0%	30.0%	未満で発動	60% （未取得の40%は 育休取得）	毎年8月頃	
				職員1人当たりの 平均年次休暇取得日数	10日以上			11日	10日	未満で発動	10.9日	毎年8月頃	